

## 安全データシート

作成日 2009年12月11日  
改定日 2015年5月7日  
(第3版)

### 1.化学品及び会社情報

化学品の名称 : 薬用手洗い用水石けん〔販売名:薬用ソープF〕(18L)  
製品コード : 15030

会社名 : 株式会社コスモビューティー  
住所 : 大阪市此花区島屋6丁目2番82号 ユニバーサル・シティ和幸ビル11階  
担当部門 : 研究部  
担当者 : 矢野 貴史  
電話番号 : (06)6460-8891  
FAX番号 : (06)6460-3124  
推奨用途及び  
使用上の制限 : 手指の清浄・殺菌・消毒(医薬部外品)  
整理番号 : 15030S03

### 2.危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性 : 急性毒性(経口)  
: 急性毒性(経皮)  
: 急性毒性(吸入・蒸気)  
: 皮膚腐食性/刺激性  
: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  
: 呼吸器感作性  
: 皮膚感作性  
: 生殖細胞変異原性  
: 発がん性  
: 生殖毒性 区分2  
: 特定標的臓器毒性(単回ばく露)  
: 特定標的臓器毒性(反復ばく露)  
: 吸引性呼吸器有害性

環境に対する有害性 : 水生環境有害性(急性)  
: 水生環境有害性(長期間)  
: オゾン層への有害性

※上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

### GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 : 警告  
危険有害性情報 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

## 注意書き

- [安全対策] : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
指定された個人用保護具を使用すること。
- [応急措置] : 暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- [保管] : 施錠して保管すること。
- [廃棄] : 内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

## 3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

## 組成及び含有量

化学名又は一般名	含有率(%)	化管法 <sup>(1)</sup>	化審法 <sup>(2)</sup>	安衛法 <sup>(3)</sup>	CAS番号
イソプロピルメチルフェノール <sup>▽</sup>	非公開	—	非公開	—	非公開
パーム核油脂肪酸	非公開	—	非公開	—	非公開
ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミド(2)	非公開	—	非公開	—	非公開
水酸化カリウム	1.0未満	—	(1)-369	316*	1310-58-3
ミリスチルジメチルアミノキシド液	非公開	—	非公開	—	非公開
エデト酸四ナトリウム	非公開	—	非公開	—	非公開
フェノキシエタノール	0.1 - 1.0	—	(3)-558	—	122-99-6
青1	微量	—	(5)-1732	—	3844-45-9
黄4	微量	—	(5)-1402	—	1934-21-0

(1) 化学物質排出把握管理促進法 官報公示整理番号(平成21年10月1日改正)

(2) 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 官報公示整理番号

(3) 労働安全衛生法 第57条の2 施行令第18条の2別表第9 (名称等を通知すべき危険物及び有害物) 政令番号

—: 該当しない

\*: 対象となる濃度下限値(裾切値)未満のため該当しない

▽: 医薬部外品有効成分

## 4.応急措置

- 吸入した場合 : 使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに作業を中止し、速やかに通気の良い場所で安静にすること。気分が回復しない場合は医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 水でよく洗い流すこと。
- 眼に入った場合 : 目を擦らず直ちに清浄な水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易外せる場合は外して洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよくすすぎ、無理に吐かせないでコップ1-2杯の水または牛乳を飲ませるなどの処置をすること。気分が悪いときは医師の診断を受けること。

## 5.火災時の措置

- 消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。

## 6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 : 漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
- 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出ないように注意する。

漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。

- 除去方法 : 少量の場合は、吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。
- 大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。漏出したものをすくいとり、または掃き集めて紙袋またはドラム等に回収する。回収後の少量の残留分は土砂またはおがくず等に吸収させる。

---

## 7.取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 眼、衣類に付けないこと。  
取扱い後はよく手を洗うこと。  
冬期は凍結を避けるため、0℃以下にならない場所で保管すること。
- 安全取扱い注意事項 : 容器を転倒、落下させ、衝撃を与え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。

### 保管

- 安全な保管条件 : 直射日光を避け、換気のよい場所で容器を密閉し保管すること。  
涼しい所で保管すること。  
酸と一緒に保管しないこと。  
酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける。  
冬期は凍結を避けるため、0℃以下にならない場所で保管すること。

- 容器包装材料 : 開栓した容器で再び保管する時は、密栓をよく確かめること。  
専用の詰め替え容器以外に移し替えて保管しないこと。

---

## 8.ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 : 設定されていない
- ACGIH : 設定されていない
- 設備対策 : 取り扱い場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 必要に応じて保護マスクを使用する。
- 手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を使用する。
- 眼の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を使用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて保護衣を使用する。

---

## 9.物理的及び化学的性質

- 外観 : 緑色透明液体
- 臭い : わずかに特異臭
- pH(原液) : 10.4(代表値)
- 融点・凝固点 : データなし
- 沸点、初留点と沸騰範囲 : データなし

引火点	: 引火性なし
自然発火温度	: データなし
燃焼性	: 該当しない
燃焼又は 爆発範囲 下限、上限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
比重(25°C)	: 1.01(代表値)
溶解性	: 水と任意の割合で混合する。水で希釈すると濁ることがある。
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
粘度(25°C)	: データなし

## 10.安定性及び反応性

安定性	: 通常の条件では安定。
危険有害反応可能性	: 現在のところ有用な情報なし。
避けるべき条件	: 高温または氷点下での保存、直射日光を避ける。
混触危険物質	: 危険性はないが、他のものと混合しない。
危険有害な分解生成物	: 現在のところ有用な情報なし。

## 11.有害性情報

急性毒性	
経口	: ▼エデト酸四ナトリウムは、List 1のデータとして5件のラットのLD50値(2700、3200、1700、1780-1913、1210-2150mg/kg)(EU-RAR(2004))が対象となり、2件が【区分4】、2件が【区分外】(国連分類基準の【区分5】)、1件が【区分4】または【区分5】に該当し、【区分4】と【区分外】が同数となったため、危険性の高い方の【区分4】を採用。 ▼ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミド(2)の経口急性毒性はメーカーのMSDSより10,000 mg/kg。 ▼ミリスチルジメチルアミノキシド液の経口急性毒性はメーカーのMSDSより2,000 mg/kg。 ▼フェノキシエタノールはラット: LD50=2937mg/kg(雄)、4013mg/kg(雌)(GLP準拠)(SIDS(Access on November. 2008))によりJIS分類基準の【区分外】(国連分類基準の区分5)。 ▼以上のデータより、本製品としての急性経口毒性推定値(ATE)は5,000 mg/kgを超えるため【分類できない】とした。
皮膚腐食性/刺激性	: イソプロピルメチルフェノールおよびミリスチルジメチルアミノキシド液はメーカーMSDSより【区分2】に分類されているが、合計含有率が【区分2】のカットオフ値(10%)未満であるため、【分類できない】とした。
眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	: ミリスチルジメチルアミノキシド液はメーカーMSDSより【区分1】、イソプロピルメチルフェノールおよびエデト酸四ナトリウムはメーカーMSDSより【区分2A】、フェノキシエタノールはメーカーMSDSより【区分2B】に分類されている。以上の情報より【区分2】の分類基準「 $10 \times (\text{皮膚区分1} + \text{眼区分1}) + \text{眼区分2A/2B} \geq 10\%$ 」を満たさないため、【分類できない】とした。
呼吸器感作性	: 情報なし
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: フェノキシエタノールはメーカーMSDSより【区分2】に分類されており、含有率がカットオフ値(0.1%)を超えているため【区分2】とした。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: エデト酸四ナトリウムはメーカーMSDSより【区分2】(全身毒性)に分類されており、フェノキシエタノールはメーカーMSDSより【区分3】(麻酔作用)に分類されているが、ともにカットオフ値未満であるため、【分類できない】とした。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし
その他の情報	: 薬事法上の医薬部外品は、本来GHSに従った有害危険性区分の必要はないが、形式上その分類区分に従った上記の有害危険性は、本来の用法・用量をはるかに超える暴露があった場合にのみ適用される危険性も含む。

---

## 12.環境影響情報

### 生態毒性

水生環境有害性(急性)	: $\nabla$ エデト酸四ナトリウムは【区分2】に分類されており、ミリスチルジメチルアミンオキシド液はメーカーSDSより【区分3】に分類されているが、【区分3】の分類基準「(毒性乗率 $M \times 100 \times$ 区分1)+(10 $\times$ 区分2)+区分3 $> 25\%$ 」を満たさないため【分類できない】とした。
水生環境有害性(長期間)	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし
他の有害影響	: 情報なし

---

## 13.廃棄上の注意

### 残余廃棄物

内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

### 汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

---

## 14.輸送上の注意

### 国際規制

国連分類	: 国連勧告の定義上の危険物に該当しない。
国連番号	: 該当しない
品名(国連輸送名)	: 該当しない

### 国内規制

陸上輸送	: 消防法・労働安全衛生法・毒劇物取締法に該当する場合は、それぞれ定められた輸送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められた輸送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められた輸送方法に従う。

輸送の特定の 安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 直射日光・高温多湿・氷点下での保管を避ける。
--------------------	---

緊急時応急措置指針番号	: 該当しない
-------------	---------

---

## 15.適用法令

薬事法	: 医薬部外品
-----	---------

化学物質排出把握管理促進法 : 非該当

(平成21年10月1日改正)

労働安全衛生法

危険物 : 非該当

有機溶剤中毒予防規則 : 非該当

表示対象物質 : 非該当

第57条の2第1項 通知対象物 : 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当

消防法 : 非該当

---

## 16.その他の情報

参考文献

原料メーカーSDS

独立行政法人 製品評価技術基盤機構「化学物質総合情報提供システム」データベース(CHRIP)

厚生労働省 職場のあんぜんサイト「GHS対応モデルSDS」

改訂情報

2009年12月11日(第1版) : 初版発行

2013年5月21日(第2版) : GHS対応版へ改訂

2015年5月7日(第3版) : 住所変更、GHS分類区分修正およびSDS(JIS Z 7253 準拠)へ改訂

記載内容の取扱い

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータの評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、記載事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。また、記載内容は新しい知見などにより予告なく改訂することがあります。

記載内容の問合せ先 : 株式会社コスモビューティー 研究部

電話番号 (06)6460-8891

FAX番号 (06)6460-3124

---